

高浜発電所3、4号機の今後の運転に向けた取組みについて

2022年9月22日

関西電力株式会社

当社は、高浜発電所3、4号機の今後の運転に向け、以下の取組みを実施していきます。

(1) 運転開始35年以降に採取したデータを踏まえた確認・評価

40年以降運転に向けて、原子炉容器や原子炉格納容器等の対象設備の劣化の状況を把握するため、運転開始35年以降に採取したデータを踏まえた確認・評価（特別点検）を実施することを本日決定しました。

データを踏まえた確認・評価に本日から着手し、その結果等を踏まえ、運転期間延長認可申請について判断する予定です。

高浜発電所3、4号機の運転期間満了日および運転期間延長認可申請期限

	営業運転開始日 (経過年数)	運転期間満了日	運転期間延長認可 申請期限
高浜発電所3号機	1985年1月17日 (37年)	2025年1月16日	2024年1月17日
高浜発電所4号機	1985年6月5日 (37年)	2025年6月4日	2024年6月5日

(2) 信頼性向上のための設備更新の検討

信頼性向上のため、40年以降運転にあわせた蒸気発生器の取替えや保修点検建屋の設置について、検討を進めていきます。

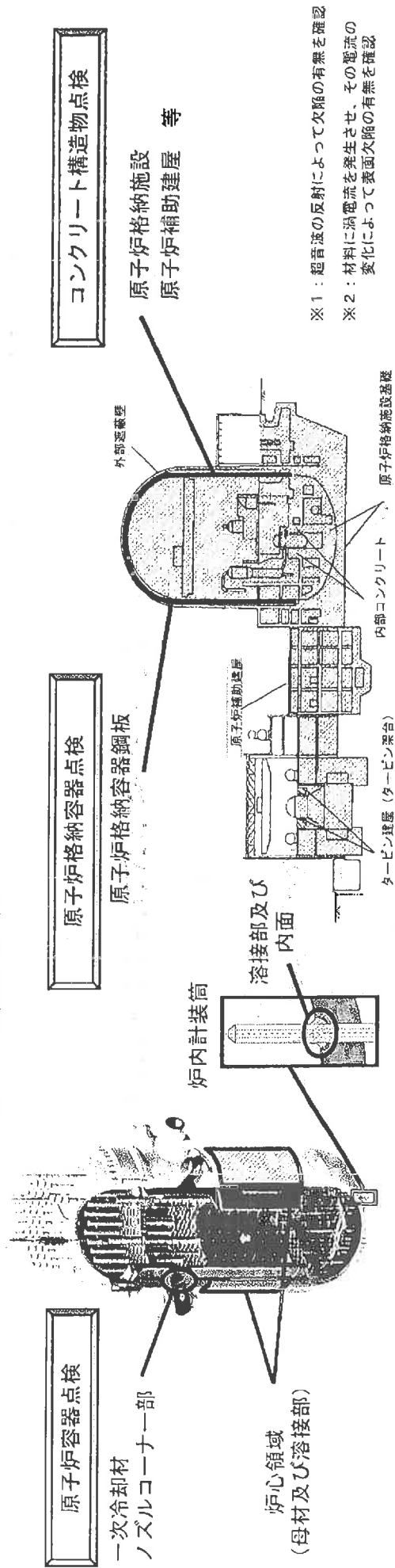
以上

添付資料：高浜発電所3、4号機の今後の運転に向けた取組みの概要

＜高浜発電所3、4号機の今後の運転に向けた取組みの概要＞

1. 運転開始35年以降に採取したデータを踏まえた確認・評価（特別点検）

対象機器	対象部位	点検方法
原子炉容器	母材及び溶接部（炉心領域100%） 一次冷却材ノズルコーナー部	超音波探傷試験※1による欠陥の有無の確認 渦流探傷試験※2による欠陥の有無の確認
原子炉格納容器	炉内計装筒（全数） 原子炉格納容器鋼板 （接近できる点検可能範囲の全て）	目視試験による溶接部の欠陥の有無の確認及び渦流探傷試験による計装筒内面の欠陥の有無の確認 目視試験による塗膜状態の確認
コンクリート構造物	原子炉格納施設 原子炉補助建屋 等	採取したコアサンプル（試料）による強度等の確認



※1：超音波の反射によって欠陥の有無を確認
 ※2：材料に渦電流を発生させ、その電流の変化によって表面欠陥の有無を確認

2. 信頼性向上のための設備更新の検討

信頼性向上のため、40年以降運転にあわせた蒸気発生器の取替えや保修点検建屋の設置について、検討を進めていきます。